

募集定員
10名様

2016年度第3回セミナー 既存製品の原価低減と海外開発生産連結管理

日本企業の海外事業規模・拠点が増大する中、新製品開発競争に加え、既存製品の原価管理をグループ経営の視点からマネジメントする重要性も増しています。しかしながら、世界最適生産・調達、新規から既存製品までの原価管理をグローバルかつ総合的に実践できる企業は少ない。IFRS適用が原価管理・計算におよぼす影響も含め、第1部ではこうした現状・課題・対策について解説し、第2部では企業様から提示して頂いた実践課題に対する解決策について、みなさまと議論したいと考えております。

平成28年 11月25日（金）15:00～
BIZ Tecトレーニングセンター会議室A（慶應義塾大学三田キャンパス近く）

第1部：基調講演	15:00~16:00
第2部：企業実践課題	16:00~17:30
懇親会	18:00~20:00



主宰者 吉田 栄介

慶應義塾大学商学部教授
博士（経営学）

真に役立つ実践知を究め、
管理会計の小さな一步から、
企業を日本をリードしよう

1968年大阪府生まれ 神戸大学大学院博士後期課程終了後、近畿大学講師などを経て、現職。この間、カリフォルニア大学バークレー校などで2年間、客員研究員として研究をおこなう。代表作『持続的競争優位をもたらす原価企画能力』中央経済社(日本会計研究学会太田・黒澤賞、日本原価計算研究学会賞)など受賞歴、著書・論文多数。製造業のみならず非製造業、地方公共団体、病院などを対象に、管理会計、組織変革、コストマネジメントの経営アドバイザーとしても活動。

★設立趣旨★

管理会計業務は企業の利益管理の根幹であるにも関わらず、残念ながら一流と言われる企業でもその仕組みが必ずしも高い水準で整備・運用されているとは言い難いのが現状です。その原因としては、担当部門が経理部門や財務部門、経営企画部門などにまたがることから統合的な運用、変革が難しいことや、この20年間に学術的に目覚ましい発展を遂げた管理会計技術・ノウハウを十分に取り込めていないことなどが考えられます。前者については、成果主義的報酬の導入による人事制度と業績管理制度の統合的運用、IFRS導入によるグループ経営の変化、IT投資による利益管理・業績管理体制の見直しなど、これまでにない組織変革の好機が到来しています。後者についても、1990年代以降、ABC/M (Activity-Based Costing/Management) やBSC (Balanced Scorecard) の開発、アメーバ経営などのMPC (Micro Profit Center) や原価企画が脚光を浴びるなど、新技法が注目を集めてきたのに加え、伝統的予算管理への挑戦 (Beyond Budgeting) や、新技法導入マネジメント、組織変革マネジメントのノウハウも学術的に蓄積されてきています。

しかしながら、企業における実践的課題の解決に向けて、他社・異業種との知的交流の場は限られ、学術界が実業界に果たしてきた役割も決して大きいとは言えません。

本塾ではこうした問題意識に基づき、理論や学術的興味から企業にアプローチするのではなく、企業の抱えている課題を出発点として、その解決に向けて他社・異業種の実践知と学術的な理論知を融合させることで、日本企業の管理会計能力の向上、発展に貢献したいと考えています。

2015年1月31日

対象

管理会計業務に関わるミドル層を想定しておりますが、限定はしておりません。

参加費

1名様 25,000円、 2名様 48,000円、 3名様 68,000円
(24,000円/1名) (約22,700円/1名)

セミナー参加費は、セミナー前日までにお振込下さい。

申込

参加申込書（Facebook掲載。Wordファイル送付也可）をご利用の上、E-mailにて下記までご連絡下さい（1社3名様まで）。参加者の当日変更も可能です。

振込先

三井住友銀行 三田通支店（銀行コード 0009 支店コード 623）
普通口座 8378392
口座名義：実践経営会計塾 ※振込手数料のご負担をお願い申し上げます。

アクセス



問合せ

ご不明な点は下記まで、E-mailにてお問い合わせください。

慶應義塾大学商学部 吉田栄介研究室（管理会計学）
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
E-mail: eyoshida@fbc.keio.ac.jp

BIZTecトレーニングセンター

東京都港区芝5-19-4 芝5ビル 5F
TEL: 03-5444-6021

- ・JR田町駅（山手線／京浜東北線）
三田出口より徒歩3分
- ・都営地下鉄 三田駅（浅草線／三田線）
A7出口より徒歩1分